

国語プリント No. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

心に「海」を持つて 山崎正和に反論

山崎正和は結局何が言いたいの？

昔は「海」があったから、外国のものは篩にかけられていたけど、今は「海」が無くなつたら心に「海」を持つて、
だけを取り入れるべきだ。

右の意見に反論する。反論するためには？次の（）の手法がある。

意見自体が成り立たないことを主張する。

意見の通りにすると、メリットもあるが、デメリットの方が大きいことを主張する。

意見の通りにしたとしても、メリットはそれほど大きくないことを主張する。

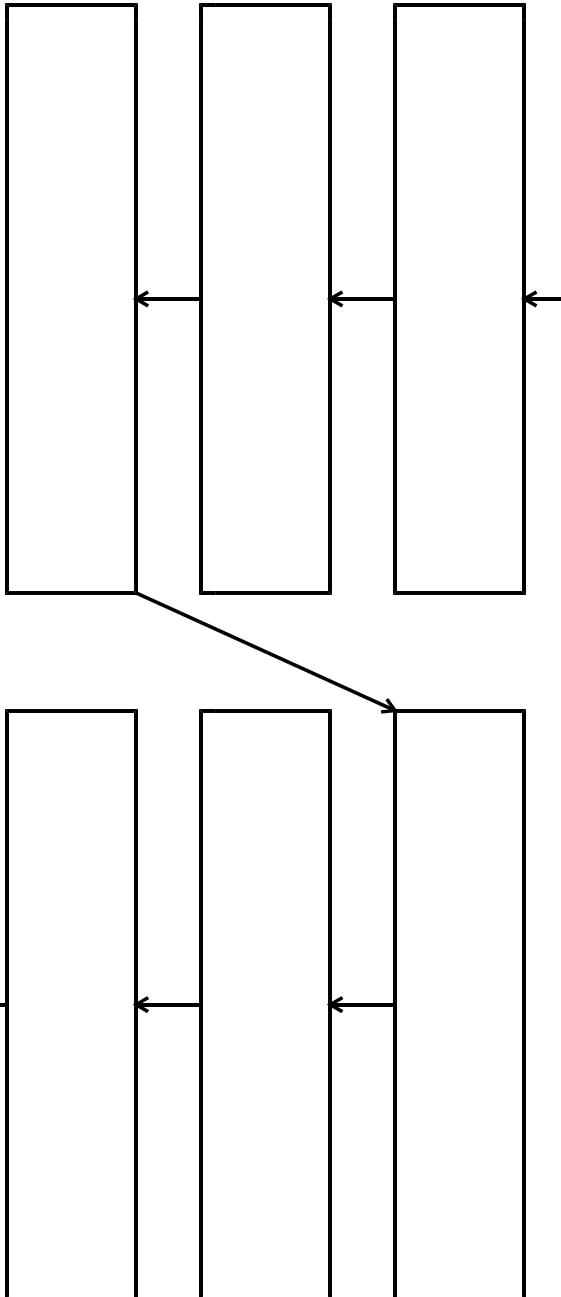
山崎正和の意見に反論します。山崎正和は「今は『海』が無くなつたから心に『海』を持つて、
（ ）だけを取り入れるべきだと言っていますが、違います。なぜなら

その意見は成り立たないからです。

意見通りにしたとしても、メリットはあるかもしれません、それ以上にデメリットがあるからです。

意見通りにしても、そのようにする労力に比べてメリットが小さいからです。

以上のことが起こる過程を説明します。心に「海」を持つて（ ）だけを取り入れます。すると……



よつて、山崎正和の意見は（成り立たない／デメリットが多い／メリットが小さい）ことになります。

以上のように山崎正和の意見は違うとこうことが分かります。以上で終わります。